

真庭市立勝山小学校(〒717-0007 岡山県真庭市本郷 1801) 令和2年度学校だより 41号(1月3号) 学校公開号
幸せになる練習 子育ては待つ練習 夫婦は許す練習 人生は笑う練習 ボランティア登録 40名!! さかあがり率 61.9%



勝山

★勝山漢字HP掲載中★

卒業するまでに、逆上がり、二重跳び50回以上、漢字は毎回100点とれる子に

Tel:0867-44-3141 Fax:0867-44-3142 Mail:katsuyama_es@sch.city.maniwa.okayama.jp

ご協力をお願い

■毎朝の検温 ■マスク着用...無マスク・学校で検温の顔ぶれはいつも同じです。



ご参観ありがとうございました

1/23 学校公開日 2年教室



こちらの身が引き締まる...■保護者の感想

■みんなすごく落ち着いている、と親同士話しました。どの子にも温かく厳しく指導し続けてくださり、本当にありがとうございます。■子どもたちの行動目標を見てすごいなあ!!と、こちらの身が引き締まる思いでした。■親が来て騒がなくなったところにも成長を感じました。■保護者同士つい私語が多くなり申し訳ありませんでした。今年顔を合わせる機会が少なくてつい...。➡ **早くコロナ禍が収まってほしいですね。**■学年によって、さも学校の問題というような形で種々話も耳に入りますが各々の親が親としてははっきりと自覚し子どもと向き合ってほしいと願うばかりです。当家もいつどんな課題に直面するか、先のことは不明ですが、正否云々でなく子どもと共に全身で向き合っていきたいと心得ております。その際、どうしても担任の先生にはお力添えをいただくこととなるかもしれません。➡ **まさに、「共に育てる」です。毎回、「参観ひとことカード」へのご記入をありがとうございます。至らない点には目をつぶり、今回も教職員にとって励みになる多くの言葉をいただきました。本当に感謝しかありません。すべてのご意見ご感想に目を通し、指導の参考にさせていただきます。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。**

■優越感しかない子はもろい...という話に納得。子どもの「できた、できない」の見えたところ、結果ばかりに注目してしまう大人の側にもゆとりがないせいか、と我が身を振り返りました。(保護者)勝山出身の稲田先生。保護者の中には勝山中で同級生だった方も...。



稲田尚久先生ご講演「アンガーマネジメント」

冬休み勝山大賞

ぜったいに マスクをしよう どこでもね

2年 植田聖那さん作

冬休み勝山大賞挑戦者は 28 名でした。「校長先生を驚かす」挑戦プログラム。…どれもが「自ら考え、工夫し、コツコツとやりきる」すばらしい取組でした。優劣をつけるのは目的ではありませんが、全校の手本となり励みにするために冬休み勝山大賞優秀賞を決定しました。 **最優秀賞**⇒2年 井高愛乃恵さん：コロナウイルス感染症の新聞を読み、毎日データを集めて記録し、自分の考えをまとめました。2 年生と思えない素晴らしい取組。 **読書大賞**⇒2年 藤本菜々香さん：自分で目標を決め読書 30 冊。夏休みに続き全校の手本となる素晴らしい冬休みの過ごし方。5年 野崎寛子さん：苦手な逆上がりを 2 学期から計画的に頑張っています。努力する姿を見て感動しました。挑戦意欲がすばらしい。6年 山本瑠唯さん：毎日している犬の散歩に+ワン（ゴミ拾い）。あなたは公共精神抜群です。1年 芦田愛莉さん：ピアノに九九にお手伝い…30 個近い挑戦。さすが愛莉さん。ここに紹介した取組が今後の長期休業中の取組のヒントになればいいなと思います。 ■以下、冬休み勝山大賞の挑戦者…1年：芦田愛莉さん、岩田果子さん、大隅心愛さん、桶谷來輝くん、福島健くん、松尾意駿くん、三村大介くん 2年生：池田彩羽さん、井高愛乃恵さん、岩山成希くん、植田聖那さん、上山陽斗くん、宇山侑志くん、片山董さん、曾田哲平くん、辻敬十朗くん、福本遼くん、藤本菜々香さん、森木咲菜さん、山田奏音さん、山本祐子さん 3年生：岩田正太郎くん 4年生：村上飛愛詩さん、松葉和巻くん 5年生：植田愛さん、野崎寛子さん 6年生：福本太一くん、山本瑠唯さん 以上 28 名 ■野崎寛子さん、松尾意駿くんの取組は山陽新聞に投書しました。また、取組内容が秀逸だった6年生の山本瑠唯さんも加筆して投書しました。

わたしたち コロナに負けず マスクする

4年 村上飛愛詩さん作



冬休み勝山大賞挑戦者・保護者の声

●大人でもしんどい坂道をねこ車に薪を載せて運んでくれた。●娘の優しさに頭が下がる思いでした。●決めたことをコツコツとできていた。●自分なりに目標を立て取り組んでいた。…私から金賞をプレゼントしたいと思います。●お手伝いも良くしてくれ助かりました。●食器洗いを欠かさずしてくれた。助かったよ。ありがとう。●自分からお手伝いをしてくれ助かっています。●腰塚さんの詩の意味するものは奥深いのでずっと覚えていければいいなと思った。●雪が降って寒い日も素振りが続けていました。●びっくりするほどよく食べていました。お父さんとも野球や筋トレをしたり…活躍が楽しみです。⇒ **まずは食べる。大切ですよね。**

曾田哲平くん、山崎莉子さん Very good !!

12月の参観日に続き、1・2年生下駄箱のシューズを確認しました。1年生の山崎莉子さん、2年生の曾田哲平くんのシューズがカンペキ。下は、5年2組1月21日の授業の様子。コロナ禍でもできる班活動。無言のまま自分の意思をどう伝えるかを試しました。課題は手品の種を見破ること…協力しても、どの班も誰も見破ることはできません。でも、1週間後、なぜか1組の福井さんが見事に見破ったのです。集中力に感動!!

ぶれない 心…2



不思議だよなあ!!

そんな感じ、そうそう。

やっぱり、こうじゃろ…

なんでほどけるのかなあ？

アンガーマネジメント

稲田先生の講演は何度聞いてもいいですね。我をふり返る、いいきっかけになります。

■「～するべき」の判断基準は人によって違う。人に迷惑をかけることでなければ強く思わなくて良い。

■成功者の考え方は**ポジティブ**。チクチク言葉に脳が反応し考え方がネガティブに。

■**カッと思ったら6秒待つ**。1・2・3・4・5・6と心の中で数えると怒りはかなり静まる。怒りのピークは6秒。さあ、試してみよう。

